

●独自の道を切り開くスーパーガール●

ティナ・コンサルティング代表
下城園代さん

—下城さん、本日はよろしくお願いたします。
こちらこそ、よろしくお願いたします。
—早速ですが、下城さんが独立した年を教えてください。

41

私には、2つの独立があります。1つはシステムエンジニアとして独立した2000年、次がコンサルタントとして独立した2003年です。

—コンサルタントとして独立した2003年が、診断士として仕事を始めた年と考えてよいですか。

—そうです。2003年から診断士として活動しています。

—なぜ、独立したのですか。

前職は基幹系のシステム構築会社でしたが、下請けだったために、元請けの指示のもとに仕事をしていましたが、出来上がったシステムはユーザーニーズと一致しないことが多々ありました。もっとニーズに合ったものをつくりたい。そのためには、直接ユーザーの声が聞ける立場にならなければいけないと思いました。また、ユーザーニーズをしっかりと受け止め、具体的な提案をしていくためには、経営のことを知らなければいけないとも感じました。

—そこで、まずは、システムエンジニアとして独立しました。並行して診断士の学習を始め、2003年に診断士として独立しました。

—いまは、どのような仕事をしているのですか。

システムの構築、保守メンテナンスの割合が多いですが、その中で、経営的な相談を受けることが増えています。また、大学の非常勤講師として講義をしたり、中小企業を支援する公的機関での窓口相談員をしています。

—システムの仕事が多いということは、大手や準大手企業などの経営相談もしているのですか。

いえ、従業員30名以下の企業が中心で、社長はエネルギーが豊富だけど、会社がうまく回っていない企業などからの相談が中心です。社長と私の二人三脚で会社をよりよくしていくのが、私のスタイルです。

—なるほど。ところで、下城さんは独立時には苦労されましたか。

ええ。最初はまったく仕事とれず、苦労しました。無償でサービスすることもありましたが、無償だと相手も本気になってくれず、よい結果を出せませんでした。そこで、得意なシステムで仕事をとりつつ、その中で診断士の仕事をもらうようにしたんです。

—システムの仕事で入っても、コンサルティングの仕事をとるのは容易ではありませんよね。下城さんに頼みたくなる理由は何でしょうか。

自分で言うのもなんですが、ものをはっきり言う歯切れのよさだと思います。

—お話ししていると、確かにそういう感じを受けますね。テンポも軽快です。これまでの仕事の中で、印象に残っているものはありますか。

いままでかかわった仕事すべてが印象に残っています。その中で、実は失敗もあるんです。仕事での失敗というより、私は空気を読むのが苦手で、それが、時として仕事がうまく回らない原因になったりします。

—とてもそのようにはみえません。もっと自分に自信を持ったほうがよいですよ。コンサルティングで気をつけていることはありますか。

人の心をプラスに向けるのは難しいと痛感しています。それが自分の課題でもあります。そして、自分を幸せにすることも課題と認識しています。そこで出した結論は、自分を幸せにすることが、人をプラスに向けていくことにつながるという想いです。この想いで、コンサルティングをしています。

—独立してよかったことは何ですか。

お客さまが喜んでくれることです。システムエンジニアは、お客さまの要望するシステムができて当たり前。でもいまは、経営者が本当に喜んでくれて、その声がストレートに私に届きます。自分自身の大きな喜びにもなっています。そして、それが私自身を幸せに導いてくれるのです。

—将来の夢があったら、教えてください。

いまは個人事業主ですが、早く法人にしたいと思っています。そして、事務所を構えたいですね。できれば、両方3年以内に実現したいです。

—どうしてですか。

やはり、対外的信用を得たいという気持ちがあります。

—プライベートでの夢はありますか。

大自然の中に住んでみたいですね。あと、海の中でボカーンと、何も考えずに浮いてみたいです。

—その夢を実現させるためにも、バリバリ活躍しないとイケませんね。最後に、これから独立しようとしている人に、何か一言ありますか。

まず、中小企業診断士は、自分の視野を広げてくれる魅力的な資格です。結果として、自分の器が大きくなります。それから、独立は思い立ったらすぐ実行です。それが夢への近道です。

—下城さんを目標に、独立する人がどんどん出てくるとよいですね。本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

こちらこそ、お世話になりました。



■下城園代
ティナ・コンサルティング代表、
中小企業診断士、ITコーディネーター。
ITから経営者の些細な悩みまで、幅広い支援を行っている。